



謹啓

盛夏の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年もチイクラフォーラム&全国ネット巡回フォーラムを9月7日(土)8日(日)と東京の武蔵野大学有明キャンパスで開催いたします。お忙しいこととは存じますが、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

今年のフォーラムは、「**多様な価値観を認め合う社会とは～次世代リーダーと共に考える精神保健医療福祉の10年後～**」をテーマとしました。私たちは、一人ひとりが多様な価値観を認め共有しあえる共生社会の実現を目指しています。

これを哲学として、1日目の総合プログラムでは、厚生労働省による「**基調講演 障害保健福祉施策の動向と今後の展望**」と4つのステージを用意しました。
◇**公開！協議の場「保健・医療・福祉関係者による協議の場を実際にのぞいてみる**」では、対話力、交渉力、チーム力による協議の場づくりを IWAGAMI 劇場で考えます。
◇**地域生活支援拠点を本気で整備する！**では、地域生活支援拠点の本質を理解していただき、自分のまちで自分らしく暮らしたいという思いをかなえるための地域生活支援拠点を本気で考えます。
◇**共生社会を拓く～生きることが光となる社会とは～**では、先達の福祉思想の基盤の上に、様々な困難をかかえながら生活する子どもたちや障害のある方々が光となる社会を考えます。
◇**良質な精神科医療の広がり福祉施策の拡充を～精神障害にも対応した地域包括ケアシステムが目指していること～**では、精神保健医療福祉の10年後を見据えて、今、すべきことは何か、覚悟と責任をもって取組んでいただいている第一人者の皆さんとともに考えます。
◇**情報交換会**では、1日目に感じたこと考えてことを全国の皆様と語り合いましょう。明日への活力となるでしょう。名刺をお忘れなく。

2日目は、3つの分科会と学生セッションを開催します。**分科会 A**は「**地域を包括的に見る**」です。◇**ピアサポートの専門性その本質を学ぶ**は、チイクラフォーラム参加者の「ピアサポートの本質を学びたい」という声に応じて企画しました。ピアサポートが私たちの社会にイノベーションを起こします。◇**不動産×福祉～誰もが地域で暮らし続けるためにできること～**、居住支援を進めるために、





お互いを理解する機会が必要です。住宅政策についての担当官や不動産業者のお話をうかがい、全国各地での良質な実践につなげます。◇チイクラが提案するこれからの相談支援体制とは！では、障害者やご家族に本当に必要とされ相談支援体制をつくるための提案をします。もちろん、「相談支援は魅力ある仕事」です。

分科会 B は「20・30代限定の次世代セッション～時流を創る私たちが目指す社会とは～」です。チイクラは、次世代の活躍を期待しています。もちろん、すでに立派に活躍されている人たちもいらっしゃいます。我が国の精神保健医療、障害者福祉の現状を踏まえて、10年後を見据えた新たな時流をつくってください。

分科会 C は、「とことんやります！！自立生活援助」です。平成30年4月に誕生した新サービス自立生活援助です。1年間の実践を踏まえて、オーダーメイドサービスとしての自立生活援助の魅力を伝えます。もちろん課題も！

そして、今年から、学生さん限定セッション「いざ精神保健医療福祉の実践へ！～その魅力をソウゾウ（想像・創造）してみよう～」を行います。大学生・大学院生（社会人学生除く）・専門学生の皆さんを対象としています。学部、専攻等、学年は問いませんので、関心がある皆さんの参加をお待ちしています。ファシリテーターが2日間ご案内いたします。魅力のあるこの世界の扉を開けてみませんか。

お忙しい中、お越しいただく各界を代表される講師の皆様には深く感謝いたします。

ご参加いただく全国の皆様とともに、チイクラフォーラム&全国ネット巡回フォーラム「多様な価値観を認め合う社会とは～次世代リーダーと共に考える精神保健医療福祉の10年後～」をここに開催いたします。

謹白

一般社団法人全国地域で暮らそうネットワーク 岩上洋一

